

明石市立文化博物館の管理運営状況報告(2025年度)

施設所管課

市民生活局文化・スポーツ室歴史文化財担当

1 指定管理者

- (1) 指定管理者 小学館集英社プロダクション・鹿島建物共同事業体
 (2) 指定期間 2025年4月1日～2028年3月31日
 (3) 管理体制 館長(企画事業課責任者兼任)1人、
 事務局長(総務課責任者兼任)1人、設備管理係長1人
 学芸員3人、事務職員2人、受付4人 合計12人

(2026年3月31日現在)

2 評価項目

(1) 顧客満足度

① アンケート調査の結果

〈来館者アンケート4月～翌3月実施〉 展覧会毎の観覧者対象

特別展 2025年度 展示・イベント の満足度	春季特別展 いわさき ちひろ あれ これ いのち	夏季特別展 そうぞうのかけら 砂で紡ぐたなかしんの物語
回答数	650	600
満足	490 (75.4%)	450 (75.0%)
やや満足	93 (14.3%)	100 (16.7%)
普通	55 (8.5%)	50 (8.3%)
やや不満	3 (0.5%)	0 (0.0%)
不満	0 (0.0%)	0 (0.0%)
無回答	9 (1.3%)	0 (0.0%)

特別展 2024年度 展示・イベント の満足度	春季特別展 エルマーのぼうけん	夏季特別展 迷路遊びからお城イラストへ -香川元太郎の作品世界-
回答数	530	1,505
満足	416 (78.5%)	1,162 (77.2%)
やや満足	83 (15.7%)	222 (14.8%)
普通	25 (4.7%)	106 (7.0%)
やや不満	3 (0.6%)	3 (0.2%)
不満	2 (0.4%)	2 (0.1%)
無回答	1 (0.1%)	10 (0.7%)

企画展 2025 年度 展示・イベ ントの満足度	生誕 140 年 横山蜚楼展 －俳句と巡る四季 －	明石藩の世界 13 －明石で華ひらく知 と美の世界－	発掘された明石の 歴史展 －船上城から明石城 へ－	くらしのうつりか わり展 －人と道具のあゆ んできた道－
回答数	52	43	368	88
満足	34 (65.4%)	17 (39.5%)	191 (51.9%)	72 (81.8%)
やや満足	6 (11.5%)	11 (25.6%)	112 (30.4%)	12 (13.6%)
普通	11 (21.2%)	10 (23.3%)	54 (14.7%)	3 (3.4%)
やや不満	0 (0%)	3 (7.0%)	1 (0.3%)	1 (1.2%)
不満	0 (0%)	1 (2.3%)	0 (0%)	0 (0%)
無回答	1 (1.9%)	1 (2.3%)	10 (2.7%)	0 (0%)

企画展 2024 年度 展示・イベ ントの満 足度	東二見横河 家の功績-大 坂の陣から 近代建築ま で-	明石藩の世 界Ⅻ-藩主忠 国が創った 『源氏物語』 遺跡と俳諧 文学-	発掘された 明石の歴史 展-明石の寺 院跡-	明石の布団 太鼓Ⅱ-彫刻 と刺繍に見 る匠の技-	郷土作家シ リーズ 村 上翔雲展	くらしのう つりかわり 展-多門新八 がえがいた 昔の明石-
回答数	92	85	332	62	86	82
満足	60 (65.2%)	54 (63.5%)	170 (51.2%)	57 (92.0%)	70 (81.4%)	68 (82.9%)
やや満足	17 (18.5%)	23 (27.1%)	90 (27.1%)	3 (4.8%)	9 (10.5%)	10 (12.2%)
普通	9 (9.8%)	4 (4.7%)	62 (18.7%)	2 (3.2%)	6 (7.0%)	4 (4.9%)
やや不満	3 (3.3%)	3 (3.5%)	5 (1.5%)	0 (0%)	1 (1.1%)	0 (0%)
不満	1 (1.0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)
無回答	2 (2.2%)	1 (1.2%)	5 (1.5%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)

〈貸館利用者アンケート 4 月～翌 3 月実施〉 貸館利用者対象

2025 年度 回答数 68 件（ギャラリー 21 件、大会議室 47 件）

質問項目	満足	どちらとも いえない	不満足	無回答
総合的満足度	50 (73.5%)	8 (11.8%)	1 (1.5%)	9 (13.2%)

質問項目	非常に良い	良い	普通	良くない	非常に 良くない	未記入
職員の対応	41 (60.3%)	17 (25.0%)	3 (4.4%)	0 (0%)	0 (0%)	7 (10.3%)

2024 年度 回答数 66 件（ギャラリー 16 件、大会議室 50 件）

質問項目	満足	どちらとも いえない	不満足	無回答
総合的満足度	54 (81.8%)	1 (1.5%)	0 (0%)	11 (16.7%)

質問項目	非常に良い	良い	普通	良くない	非常に 良くない	未記入
職員の対応	53 (80.3%)	4 (6.1%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	9 (13.6%)

②利用者からの主な要望とその対応等

- ・ギャラリー貸出備品において、受付用及び来館者休憩用の椅子が少ないとの意見を受け、数を増やす対応を行った。
- ・ギャラリーの壁の穴が大きく目立ち、不評だったため、壁紙の貼り替えを実施した。

(2)事業達成度

①事業・業務の実施状況

運 営 業 務	・開館日 324 日（特別展：101 日間、企画展：175 日間、その他の日は常設展のみ） ・特別展期間中の開館時間を 18：30 まで延長 ・休館日の月曜日が祝日・休日の場合は開館 ・特別展期間中、通常休館日の月曜日を開館 ・館内燻蒸作業による臨時休館 3 日（7 月 11 日～13 日） ・観覧料無料日の設定：4 日間 7 月 21 日（月・祝）：ひょうごプレミアム芸術デー 10 月 12 日（日）：ぶんぱくお城フェスタ 11 月 16 日（日）：関西文化の日 12 月 7 日（日）：クリスマスマーケット（あかし文化芸術強化月間 2025）
維持管理業務	・専門的視点による日常管理、清掃及び法令点検等の実施 ・施設修繕計 21 件実施（防犯カメラ修繕、鉄扉補修、授乳室設置、風除室照明取替、放送設備更新、荷捌き室人感センサー取付、高木伐採・低木剪定、展示室温度検出器交換、地震火災報知器修理、トイレタイル取替ほか）
実 施 事 業	・特別展 2 回、企画展 4 回の計 6 展覧会を実施 【特別展】 春季特別展「いわさきちひろ×plapla あれこれいのち」 4 月 3 日（木）～5 月 18 日（日） 46 日間 観覧者数 9,703 人 ・講演会 70 人参加 ・スペシャルギャラリートーク 33 人参加 ・ワークショップ 26 人参加 ほか 夏季特別展「そうぞうのかげら -砂で紡ぐたなかしんの物語-」 7 月 19 日（土）～9 月 7 日（日） 51 日間 観覧者数 10,006 人 ・読み聞かせ&コンサート 115 人参加 ・ギャラリートーク 142 人参加 ・講演会 82 人参加 ・体験イベント 579 人参加 ほか館外事業実施 【企画展】 「生誕 140 年 横山蜚楼展 -俳句と巡る四季-」 5 月 24 日（土）～7 月 6 日（日） 31 日間 観覧者数 1,817 人 ・俳句対談 48 人参加 ・投句ライブ 25 人参加 ・ギャラリートーク 10 人参加 「明石藩の世界 13 -明石で華ひらく知と美の世界-」 9 月 20 日（土）～11 月 3 日（月・祝） 40 日間 観覧者数 3,296 人 ・講演会 3 回 67 人参加 ・古文書講座 38 人参加 ・ギャラリートーク 54 人参加

	「発掘された明石の歴史展 ー船上城から明石城へー」 11月13日(木)～1月12日(月) 49日間 観覧者数5,716人 ・講演会 2回 157人参加 「くらしのうつりかわり展 ー人と道具のあゆんできた道ー」 1月20日(火)～3月15日(日) 49日間 総観覧者数7,484人 ・おっちゃんの紙芝居 4回 260人参加 ・コンサート&朗読 38人参加 ・ギャラリートーク 35人参加 ・ワークショップ 10人参加 【第8回あかし若手アートチャレンジ】 アートを志す市内高校及び近隣大学生等の作品発表の場として当館を開放 9月28日(日)～10月5日(日) 7日間 10校参加 94点出品 観覧者数806人 ・ギャラリートーク 2回 参加者72人 【その他展示】 ・館収蔵品の展示(常設展示室入口、体験学習室、ロビー)
その他業務	【ボランティア活動】 6グループ 延べ活動日数61日 延べ326人活動 【MUSEUM PLAYER!事業】 みんなでつくる博物館を目指して、これまで博物館に足を運んだことがない方と博物館がつながっていくための活動を行った。 延べ165人活動 【ミュージアム体験プログラム】 博物館資料に触れたり、関連するものを作り出す体験を通して、博物館資料と作品への理解につなげた。市学芸部門と合同開催。 6月14日(土)～2月14日(土) 6回 85人参加 【アウトリーチ事業】 4日間 189人参加 ・播磨社会復帰促進センター はりま矯正展 ・大中遺跡まつり ・アートパフォーマンスフェスタ in 明石 ・ひょうごミュージアムフェア 【ひょうごプレミアム芸術デー ケアでひらくミュージアム】 博物館をより多くの人々にとって身近な場とし、ケアの視点から新たな交流や対話を生み出すためのイベントを実施。 7月21日(月・祝) 来館者数1,042人 ・映画「目の見えない白鳥さん、アートを見にいく」上映会 ・たなかしんさんの絵本を3つの言語できいてみよう! ほか

	【ぶんぱく お城フェスタ】 多様な団体や個人と協働し、当館に馴染みのない方の来館のきっかけを創出。 10月12日(日) 館内参加者数 882人 ・明石城まつりへのブース出展 ・ダンスステージ KIRARA ・コスプレランウェイ ほか 【クリスマスマーケット】 市民の交流の場となるようアクセサリや工芸品、手作りお菓子などを販売する場を提供し、異なる分野のモノとヒトをつなぐ。 12月7日(日) 27店出店 来館者数 2,211人 ・ARTSHIP 明石 2025 展示 ・近隣子ども関連施設園児の作品展示 ・みんなが誰かのサンタ ・ロビーコンサート ・さをり織体験 ほか 【トライやる・ウィーク】 6月3日(火)～6日(金) 7人(市内) 【博物館実習学生受け入れ】 8月19日(火)～23日(土) 9人 【広報物発行】博物館ニュース2回 【利便施設の運営】レストラン、清涼飲料水自動販売機 【施設改善金による施設改善】 ・駐車場及びロビー看板設置
--	---

②施設等の利用状況

項目	2025 年度	2024 年度	2023 年度
観覧者数（貸館入場者を除く）	44,385 人	55,092 人	44,489 人
ギャラリー入場者	25,428 人	21,066 人	24,311 人
ギャラリー稼働率	77.1%	85.4%	86.3%
ギャラリー利用件数	25 件	17 件	20 件
大会議室利用者	11,575 人	9,070 人	13,404 人
大会議室稼働率	52.7%	50.8%	73.6%
大会議室利用件数	54 件	56 件	42 件

(3) 事業収支

収支状況 (単位：千円)

項目		2025 年度	2024 年度	2023 年度
収入合計 (A)		159,523	167,744	149,126
内訳	指定管理料	144,960	134,820	138,800
	利用料金収入	11,290	17,493	8,773
	内観覧料収入	9,043	15,449	6,390
	精算返戻金	△4,711	983	△1,636
	その他収入	7,984	14,448	3,189
支出合計 (B)		164,820	167,977	153,018
内訳	人件費	52,746	52,367	51,874
	管理費(事務費、物件費を含む)	57,214	51,854	52,411
	負担金	55	55	55
	実施事業費	44,372	40,757	26,994
	その他支出	2,413	11,163	10,133
	一般管理費	8,020	11,781	11,551
収支 (A-B)		△5,297	△233	△3,892

3 その他評価の参考となる特記事項

【館の運営】

- ・第5期1年目の指定管理者として、「みんなでつくる だれにでもやさしい 文化芸術の入口」という運営方針のもと事業を実施した。
- ・「みんなでつくる」については、ボランティアやミュージアムプレイヤーといった博物館に主体的に関わっていただく方との共同事業の実施や市内外の商店・企業等との連携を行った。
- ・「だれにでもやさしい」については、展覧会において触れることのできる作品を展示するなど、子どもたちや障害者の方が利用しやすい環境づくりを行った。また、参加者と対話しながら絵画の鑑賞を深める対話型鑑賞も実施した。
- ・「文化芸術の入口」では、博物館資料をじっくり見たり、触れたりできるミュージアム体験プログラムの実施やアウトリーチ事業により、これまで博物館に来館したことがない方に対して、博物館の魅力を伝える取組を実施した。
- ・年間の展覧会観覧者数は44,385人であり、目標の57,000人には届かなかった(2024年度55,092人、2023年度44,489人)。年2回の特別展では春季は目標20,000人に対して9,703人、夏季は目標15,000人に対して10,006人であった。
- ・無料開館日を4日間設定し、ぶんぱくお城フェスタやクリスマスマーケットなどのイベントを実施したことにより、年間来館者数については73,717人となり、目標の67,000人を大きく上回った。
- ・市学芸部門が運営する連絡会議への参加や「ぶんぱくあり方検討会」への協力などの取組が見られた。

【財務】

- ・2件の助成金申請にトライし、合計737万円の事業費を確保することができた。
- ・特別展の図録を自主製作したことにより、物販収入が当初の見込みより180万円以上増加した。
- ・年間観覧券(パスポート)について、特別展の内覧会への招待、図録の進呈、同伴者1名が無料などの特典が付いたプレミアムパスポートを新たに発行することで、当初の見込みより24万円以上の売

り上げがあり、リピーターの獲得につながった。

- ・人件費や物価上昇の影響により、支出については、当初見込みより約627万円増加した。

【施設管理】

- ・利用者がより快適に利用できるよう、ギャラリーの壁の修繕を行った。
- ・デジタルサイネージによる館内案内の導入のほか、床面の案内表示を新調し、来館者に分かりやすい案内表示に努めた。
- ・乳幼児連れの来館者から要望のあった授乳室の設置を新たに行った。

4 所管課総合評価

- ・昨年度に続き、特別展での観覧者数目標については達成できなかったが、来館者アンケートによる満足度は高く、また、子どもや障害者にやさしい取組を行い、次の来館につながるような特別展であったと考える。
- ・自主事業では、年間4日間の無料開館日を設け、様々な楽しいイベントを実施することにより、年間来館者数については目標を十分に達成することができた。また、合わせて、アウトリーチ事業を行うことにより、普段、博物館に足を運ばない方へ博物館の取組を伝えることで、文化博物館の認知度向上につながった。
- ・限られた指定管理料の中で、外部団体からの助成金の確保を行い、展覧会の内容の充実や新たなイベントを行うなどの取組が見られた。
- ・市との連携では、イベント、研修、害虫対策研究等に関して市学芸部門と共同で実施したほか、「ぶんぱくあり方検討会」への参画についても積極的であった。
- ・施設の維持管理に関して、定期業務については年間作業予定表に基づき確実に実施するとともに、経年劣化に伴う施設補修については、速やかな対応を行い、来館者が安心して快適に施設を利用することができた。

以上のことから、2025 年度においても、指定管理者による概ね適正な管理運営がなされていると判断する。